

楠・水物語 2



～立体交差した川を見て歴史を感じながら歩こう！～

北区はいくつか川が東から西、北から南へと流れている水郷地帯。

中には二つの川が立体交差しためずらしい光景が見られます。

一つは新地蔵川と八田川、もう一つは矢田川と堀川(黒川)です。

これらの川は昔から名古屋のくらしに重要な役割を担ってきました。

めずらしい光景と川にまつわる話を聞き、歴史を感じながら歩こう。



日 時 : 10月25日(土) 雨天決行
午前10時00分(集合)～正午

集合場所 : 味鋤交番前(市バス「味鋤小学校北」停留所下車1分)

コ ー ス : 味鋤交番前～新地蔵橋～新地蔵川と八田川の立体交差点～
江戸時代の砂入地～黒川治愿の石碑～庄内用水元杵樋門
(近代土木の建造物)～堀川水源～整備された遊歩道～三階橋
～矢田川伏越～黒川樋門～馬頭観音～川上絹布(川上貞奴の
工場)跡～上飯田(現地解散)

講 師 : 庄内川川ナビ歩こう会代表 佐藤 輝彦氏

対 象 : どなたでも20名 (ひとりでも・ファミリーでも)

申し込み : 10月11日(土)午前9時30分～10月24日(金)
図書館受付もしくはお電話でお申し込みください。(先着順)

* 当日、保険料等として100円を徴収いたします。
当日は、歩きやすい服装、足元での参加をお願いします。
また、水分補給の飲料等についても各自でご用意いた
だきますようお願いいたします。

* 申し込み・お問い合わせ先
名古屋市楠図書館(TEL: 903-8653)
(FAX: 903-8652)

